






発議日	令和3年4月26日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑦資料購入費	図書「別紙のとおり」			21,287
A 支払金額合計(見込)				21,287
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払伺	令和3年4月28日		B 支払金額合計(確定)	21,287
	会派代表	経理責任者		
				

Receipt 領収証

No. 21287

**日本共産党帯広市議団 様**

★ **¥ 21,287**

但 書籍代として

2021年 4月28日 上記正に領収いたしました

内訳 \_\_\_\_\_  
 支払金額 \_\_\_\_\_  
 消費税額等( 税) \_\_\_\_\_




**富士乃書店**  
 〒080-0019  
 帯広市西9条南17丁目2-8  
 TEL0155-24-6143

No. 21287

## 2021年 4月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
アイヌ民族の先住権を考える		1	500	500
クレスコ	5	1	550	550
コロナ禍、貧困の記録		1	1,760	1,760
議会と自治体	5	3	794	2,382
教育	5	1	990	990
経済	5	3	1,049	3,147
子どものしあわせ	5	1	605	605
自治と分権	No.83	3	1,100	3,300
住民と自治	5	3	591	1,773
知られざる 拓北農兵隊の記録		1	2,090	2,090
日本のSDGs		1	1,760	1,760
婦人通信	5	1	450	450
北欧の幸せな社会のつくり方		1	1,980	1,980
合計		21		21,287

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。



発議日	令和3年5月28日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑦資料購入費	図書「別紙のとおり」			35,527
A 支払金額合計(見込)				35,527
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払伺	令和3年5月31日	B 支払金額合計(確定)	35,527
	会派代表 経理責任者		
			

Receipt 領収証 No.           

**日本共産党帯広市議団 様**

★ **¥ 35,527**

領 書籍代として

2021 年 5 月 31 日 上記正に領収いたしました

内訳 \_\_\_\_\_

支払金額 \_\_\_\_\_

消費税( %) \_\_\_\_\_

**富士乃書店**

〒080-0019




帯広市西9条南17丁目2-8

TEL0155-24-6143

2021年 5月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
#Mee Tooの先へ		1	2,200	2,200
「職業としての介護」を問う		1	2,200	2,200
「働き方改革」を超える		1	2,200	2,200
クレスコ	6	1	550	550
コロナ禍、貧困の記録		1	1,760	1,760
コロナ禍のフリーランス		1	2,200	2,200
ポンコツ総理スガーリンの正体		1	1,540	1,540
議会と自治体	6	3	794	2,382
教育	6	1	990	990
教師増員論		1	1,870	1,870
経済	6	3	1,049	3,147
行政サービスのインソーシング		1	1,760	1,760
災害ケースマネジメント◎ガイドブック		1	1,760	1,760
子どものしあわせ	6	1	605	605
子どもの本のもつ力		1	1,760	1,760
子どもの未来図		1	1,980	1,980
住民と自治	6	3	591	1,773
生きる場の再構築		1	2,200	2,200
働く場のリアル		1	2,200	2,200
婦人通信	6	1	450	450
合計		26		35,527

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。



発議日	令和3年6月25日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑦資料購入費	図書「別紙のとおり」			19,677
A 支払金額合計(見込)				19,677
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払伺	令和3年6月28日		B 支払金額合計(確定)	19,677
	会派代表	経理責任者		
				

Receipt 領収証

日本共産党帯広市議団 様

★ ￥ 19,677

値 書籍代として

2021年 6 月 28 日 上記正に領収いたしました

内訳

支払金額

消費税( )

富士乃書店

〒080-0019

帯広市西9条南17丁目2-8

TEL0155-24-6143

2021年 6月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
クレスコ	7	1	550	550
議会と自治体	7	3	794	2,382
教育	7	1	990	990
経済	7	3	1,049	3,147
子どものしあわせ	7	1	605	605
学校一斉休校は正しかったのか？		1	1,980	1,980
自園で新型コロナウイルスの感染者が出たとき		1	880	880
住民と自治	7	3	591	1,773
非正規社員は消耗品ですか？		1	770	770
再生可能エネルギーをもっと知ろう(1)暮らしを支えるエネルギー		1	3,300	3,300
新型コロナウイルス感染症と自治体の攻防		2	1,650	3,300
合計		18		19,677

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。



発議日	令和3年7月21日	
会派代表	経理責任者	会員

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑦資料購入費	図書「別紙のとおり」			29,367
A 支払金額合計(見込)				29,367
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払伺	令和3年7月23日		B 支払金額合計(確定)	29,367
	会派代表	経理責任者		

Receipt 領収証

No. \_\_\_\_\_

**日本共産党帯広市議団 様**

★ **¥ 29,367**

但 書籍代として

2021 年 7 月 23 日 上記正に領収いたしました

内訳 \_\_\_\_\_

税抜金額 \_\_\_\_\_

消費税額( ) \_\_\_\_\_




富士乃書店  
〒080-0019  
帯広市西9条南17丁目2-8  
Tel.0155-24-6143

## 2021年 7月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
「学び」をとめない自治体の教育行政		2	1,430	2,860
命をつなぐ防災2「もしも」にそなえて「今」できること		1	3,080	3,080
命をつなぐ防災3「もしも」にそなえて「今」できること		1	3,080	3,080
クレスコ	8	1	550	550
ひきこもっていても元気に生きる		1	1,870	1,870
議会と自治体	8	3	794	2,382
教育	8	1	990	990
経済	8	3	1,049	3,147
行政サービスのインソーシング		1	1,760	1,760
イタリアで見つけた共生社会のヒント		1	1,320	1,320
最後まで読まれなかった「クリスマスの物語」		1	2,200	2,200
子どものしあわせ	8	1	605	605
自治と分権	No.84	3	1,100	3,300
住民と自治	8	3	591	1,773
婦人通信	7・8	1	450	450
合計		24		29,367

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。





発議日	令和3年8月23日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
①資料購入費	図書「別紙のとおり」			17,212
A 支払金額合計(見込)				17,212
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払伺	令和3年8月26日		B 支払金額合計(確定)	17,212
	会派代表	経理責任者		
				

Receipt 領収証 No.           

**日本共産党帯広市議団 様**

★ **¥ 17,212**

但 書籍代として

2021 年 8 月 26 日 上記正に領収いたしました

内訳 \_\_\_\_\_

税込金額 \_\_\_\_\_

消費税額等 ( 5% ) \_\_\_\_\_

**富士乃書店**

〒080-0019

帯広市西9条南17丁目2-8

TEL0155-24-6143



2021年 8月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
経済	9	3	1,049	3,147
自立って何だろうー社会と子どもたち		2	1,980	3,960
コロナがあばく社会保障と生活の実態		2	1,430	2,860
住民と自治	9	3	591	1,773
議会と自治体	9	3	794	2,382
クレスコ	9	1	550	550
教育	9	1	990	990
婦人通信	9	1	450	450
コロナ最前線対応 仕方ないからあきらめないへ		1	1,100	1,100
合計		17		17,212

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。

発議日	令和3年8月23日	
会派代表	経理責任者	会員

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑧広報費	6月議会報告「おびひろ民報」	50000	3.696	184,800
A 支払金額合計(見込)				184,800
備考				

【支払先】

氏名	住所
有限会社 旭工房	帯広市西16条南5丁目23

支払伺	令和3年8月30日	B 支払金額合計(確定)	184,800
	会派代表 経理責任者		

領 収 証

日本共産党帯広市議団 様

令和 3 年 8 月 30 日

金額 ￥ 184,800

但し ④ 3.696 × 50000 円 内消費税  
上記の金額正に領収致しました。

現 金  
小 切 手  
銀行・振込  
相 殺  
手 形



有限会社 旭 工 房

〒080-0026 北海道帯広市西16条南5丁目23  
TEL(0155)41-1238 FAX(0155)41-1237

取 扱 者



繰り返す緊急事態宣言～コロナ封じ込めを戦略目標に

# 経済効率優先から個人の尊厳が守られる希望ある帯広に

「ワクチン、検査、補償と支援」での対策強化を



稲葉典昭市議

6月定例会で稲葉典昭市議は、コロナ封じ込めを戦略目標にした取組みの強化と、コロナ後を経済効率優先から個人の尊厳が守られる希望ある社会へ、と市長の政治姿勢を質しました。

稲葉市議は「6月20日、緊急事態宣言が解除され、今年に入り164日間、85%の日々で自粛に次ぐ自粛を余儀なくされている。これまでの対策の延長線上では、コロナを封じ込めることはできないと言う事。封じ込めを戦略目標に『ワクチン、検査、補償と支

援』を相乗的に対策を強化する必要がある」と強調しました。

また「菅首相が今年前半までに全国民にと言っていたワクチンが何故遅れたのか、説明がない。地方からも検証が必要」「生活保護利用者の交通費、DV被害者や旧姓併記の方々への配慮が必要」と求めました。

市は「接種券の再発行など配慮する」と答弁しました。

「税や国保、水道料金など支払い猶予や減免を」

稲葉市議は「税の徴収猶予や減免、国民健康保険料や介護保険料の減免は今年度も継続。感染拡大の状況は、昨年より今の方がはるかに深刻であり、昨年、猶予や減免を受けたのと同じ収入であれば、同じに扱い対応すべき」と求めました。

子どもの権利守る校則に見直しを



大平亮介市議

「下着の色を指定する」など、子どもの人権を無視する理不尽な校則（ブラック校則）が社会問題になっています。

大平亮介市議は「子どもたちのためにあるべき校則が子どもの人権を押し下したり、自己肯定感を低減させるならば本末転倒」と指摘。帯広市の中学校の校則に「ツーブロックを禁止」「中学生らしい髪型」という記載があることを示し、改善を求めました。

小規模修繕登録制度は、日本共産党帯広市議団と帯広民商の運動で2003年に始まり、「市が50万円以下の修繕を、登録した事業者に発注する」制度です。

## 小規模修繕登録制度 初の1億円突破

帯広市の地域経済政策の根底には、中小企業振興基本条例と産業振興ビジョンがあり「中小企業の基盤強化と健全な発展が、地域社会の発展に寄与する」と規定しています。

制度は、当初500万円規模から始まり、中小企業振興基本条例が出来て6千円規模に。小規模企業振興基本法が出来たときに8千万円に広がり、20年度

コロナ禍の取組みで1億1200万円（対象事業の47%）に到達しました。

稲葉市議は「制度の更なる拡充・強化を」と求めました。

なっているか、絶えず積極的に見直していく必要がある」と答弁しました。

## ヤングケアラー調査を

大平市議は、子どもが家族の介護を担う「ヤングケアラー」について、ケアによる時間的な拘束が子どもの学ぶ権利、友人関係の乏しさなどにも影響すると指摘。「効果的な支援策にするため、学校教職員なども含む関係団体を対象にアンケート調査を実施し、実態をつかむべき」と求めました。

市は実態把握を検討する見解を示し「ケアマネや関係団体と手法などについて意見交換を進める」と答弁しました。

## SDGs

### 循環型社会の実現を



杉野智美市議

杉野智美市議は、市の第7期総合計画に盛り込まれた「誰一人取り残されない社会（SDGs）」の実現について質しました。

**補聴器購入 公的補助制度を**

意見書が全会一致で採択

読み込むと、決議意見書の一覧ページが開きます

市の廃棄物処理の現状について、杉野市議は「ごみの減量は進まず、リサイクル率も低下する一方で、プラスチック容器やペットボトルの量は増加している」と指摘。

「新中間処理施設建設の基本構想では廃プラスチックの焼却が検討されているが、市民から、焼却炉で燃やすことは環境保全に反すると声があがっている。燃やさない方法に舵を切るべき」と市の姿勢を質しました。

市は「国は、高効率ごみ発電施設の整備に積極的な支援を行うとしている」と述べ、廃プラの焼却計画の推進を容認。

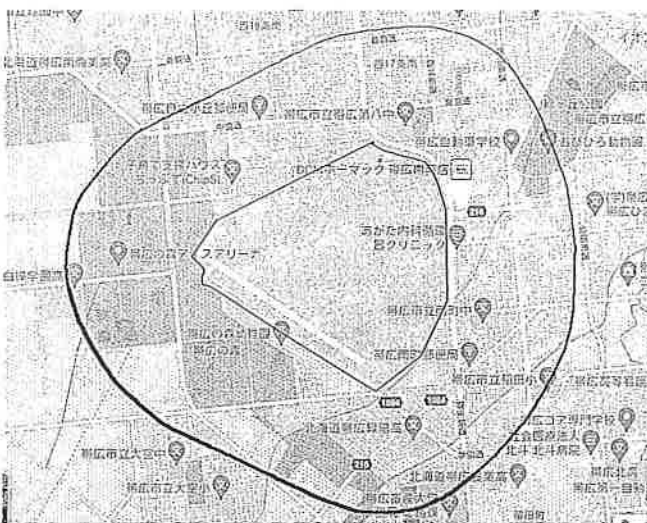
杉野市議は「新たな焼却施設の計画は、大量生産・大量消費・大量廃棄に歯止めをかけることはできず、CO2削減を実現する取組みと乖離する」と述べ「2050年二酸化炭素実質ゼロ宣言を行い、地球環境を守る志を持って進むべき」と市の決意を求めました。

# 「土地利用規制法」帯広での影響は？

6月16日に閉会した通常国会で「土地利用規制法」が可決されました。

表現で幅を持たせており、際限なく広がるのが想定

この法律は、米軍基地や自衛隊基地周辺1kmを「注視区域」に指定し、土地建物の利用状況を調査することや、情報の提供を求めらるほか、司令部機能などを有する基地周辺を「特別注視区域」に指定し、土地の所有権移転の際には事前届け出を義務付けるとしています。



第5旅団帯広駐屯地の外周から、おおむね1km圏内

されることについて、法案に賛成の立場の参考人も「一般論としてありうる」と可能性を認め「歯止めを考えないといけない」と述べるなど、審議が十分でないまま採決が強行されました。

帯広駐屯地周辺の市民から不安の声があがっています。

6月1日に行われた市議会総務委員会が稲葉典昭市長が「注視区域が特別注視区域か影響を受ける市民の数は、どういった影響を受けるか」など現状を質すと「駐屯地には（現時点で）連絡はない」と答弁がありました。

## 討論

帯広市議会6月定例会最終日の6月25日、稲葉典昭市長が討論を行いました。

昨年12月末まで543人だった新規感染者は、今年に入り6月24日までで947人と圧倒的に増えています。

臨時交付金は市民へのコロナ対策へ！  
稲葉市議は「帯広市は昨年3月以降、当初予算や補正予算で今年3月末までに81項目で212億円あまりの新型コロナウイルス関連予算を編成。今年度は臨時議会も開き、6月補正も含め15項目で18億円あまりの補

正予算を編成」。「昨年度212億円のうち173億円、82%は、市民への給付金。市独自に使うことができる臨時交付金は約23億円。うちGIGAスクール関連事業や光ファイバ事業などの整備費に10億円強。臨時交付金は、市民への純粋なコロナ対策に使うべき」。「さらに、今年の臨時交付金の半分はプレミアム付き商品券事業。消費税増税時の商品券事業は、利用率が46%にすぎず、生活困窮者は商品券を買えない」と、直接的支援事業の実現を強く求めました。

## 十勝の保健所、医師、看護師体制の脆弱さ「十勝の総意で国に拡充求めよ」

コロナ禍は、市民の公衆衛生や医療の分野の脆弱さを、改めて浮き彫りにしました。稲葉典昭市長は討論で「北海道には6つの3次医療圏があり、十勝は単独で1つの医療圏に1つの保健所。札幌圏が1つの医療圏に13の保健所。他4つの医療圏では、3から6箇所の保健所が配置されており、十勝の少なさは異常。医療の分野でも、人口10万人当りの看護師・准看護師の数が、6つの医療圏で最も少なく、養成所の定員も最下位。医師数は人口が10倍ある札幌の15分の1、10万人当りで見ても全道平均243人を大きく下回る186人。この医療資源の格差がワクチン接種にも影響を与えているのではないか」と指摘しました。

●第三次医療圏に係る看護師就業者数等の状況（一部抜粋）

医療圏	人口（人）	医師（人）	人口10万人あたりの就業者数（人）（H30.12）		人口10万人あたりの就業者数（人）（令和2年）		当り人口	1医療所
			看護師	看護師准看護師	看護師	看護師准看護師		
十勝圏	343,436	10,831	984.6	1322.9	22.6	34.6	1	343,436
道央圏	3,370,077	22,913	1288.9	1564.4	50.6	54.7	13	259,237
オホーツク圏	293,542	10,690	893.6	1357.5	62.1	69.3	3	97,847
釧路・根室圏	313,137	9,437	1054.1	1345.9	47.9	47.9	3	104,379

※北海道ホームページ掲載資料等による

## コロナ禍で受けられる支援制度




- 低所得の子育て世帯に對する子育て世帯支援特別給付金（ひとり親世帯分）
  - 令和3年4月分の児童扶養手当受給者の方
  - 公的年金等を受給していることにより、令和3年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方
  - コロナの影響で家計が急変し、児童扶養手当受給水準になつていない方
- 2. 3に当てはまる方は申請が必要ですが、申請をすることで「児童一人当たり一律5万円」が支給されます。
- 詳しくはこども課（☎65-4160）まで。

## ●道特別支援金B

今年4～7月のいずれかの月の売上が、19年か20年の同月比で30～50%未満減少した方が対象。  
中小法人で10万円、個人事業者等で5万円支給される制度です。  
詳しくは道特別支援金コールセンター（☎011-351-101）まで。

他にも、国保をはじめとした各種減免制度、社協で実施している緊急小口融資、働きながらでも最低生活費基準以下なら利用できる生活保護など、様々な制度があります。党事務所まで気軽に相談ください。





発議日	令和3年9月24日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑦資料購入費	図書「別紙のとおり」			15,662
A 支払金額合計(見込)				15,662
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払伺	令和3年9月27日		B 支払金額合計(確定)	15,662
	会派代表	経理責任者		
				

Receipt 領収証

No. \_\_\_\_\_

**日本共産党帯広市議団 様**

★ **¥15,662**

価 書籍代として

2021年 9 月 27 日 上記正に領収いたしました

内訳 \_\_\_\_\_

支払金額 \_\_\_\_\_

消費税額( ) \_\_\_\_\_




富士乃書店  
〒080-0019  
帯広市西9条南17丁目2-8  
Tel0155-24-6143

2021年 9月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
経済	10	3	1,049	3,147
住民と自治	10	3	591	1,773
議会と自治体	10	3	794	2,382
知っておきたい！新しい生活様式2 学校生活での感染予防と新しい生活様式		1	3,300	3,300
子ども白書2021 特集コロナ禍から未来へ		1	3,080	3,080
障害者家族の老いる権利		1	1,980	1,980
合計		12		15,662

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。





発議日	令和3年10月27日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑦資料購入費	図書「別紙のとおり」			34,812
A 支払金額合計(見込)				34,812
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払伺	令和3年10月29日		B 支払金額合計(確定)	34,812
	会派代表	経理責任者		
				

Receipt 領収証 No. 

**日本共産党帯広市議団 様**

★ **¥ 34,812**

恒 書籍代として

2021 年 10 月 29 日 上記正に領収いたしました

富士乃書店  
〒080-0019  
帯広市西9条南17丁目2-8  
TEL0155-24-6143




内容 \_\_\_\_\_  
 支払金額 \_\_\_\_\_  
 消費税額等( %) \_\_\_\_\_



## 2021年10月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
「自立支援介護」を問い直す		1	1,540	1,540
クレスコ	11	1	550	550
ケア宣言		1	2,420	2,420
ヤングでは終わらないヤングケアラー		1	2,200	2,200
議会と自治体	11	3	794	2,382
教育	11	1	990	990
経済	11	3	1,049	3,147
農民家族経営と「将来性のある農業」		1	1,650	1,650
保育白書2021年度版		1	2,970	2,970
8歳からの性教育の絵本		1	2,640	2,640
差別はたいてい悪意のない人がする		1	1,760	1,760
子どものしあわせ	11	1	605	605
子どものための保育制度改革		1	1,320	1,320
子どもの尊さと子ども期の保障		1	2,420	2,420
自治と分権	No.85	2	1,100	2,200
自治体DXでどうなる地方自治の「近未来」		1	935	935
住民と自治	11	3	591	1,773
世界じゅうの女の子のための日		1	2,860	2,860
婦人通信	11	1	450	450
合計		26		34,812

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。



発議日	令和3年11月22日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑦資料購入費	図書「別紙のとおり」			46,742
A 支払金額合計(見込)				46,742
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払回	令和3年11月24日	B 支払金額合計(確定)	46,742
	会派代表		
			

Receipt 領収証 No.           

**日本共産党帯広市議団 様**

★ **¥ 46,742**

価 書籍代として

2021 年 11 月 24 日 上記正に領収いたしました

内訳

支払金額

消費税額等(%)

**富士乃書店**

〒080-0019




帯広市西9条南17丁目2-8

TEL0155-24-6143

## 2021年11月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
もっと！少人数学級		2	1,100	2,200
自治体DXでどうなる地方自治の「近未来」		1	935	935
家族・私有財産・国家の起源		1	2,200	2,200
経済	12	3	1,049	3,147
パンデミックと財政の大転換		1	2,200	2,200
教育	12	1	990	990
山本宣治に学ぶ「科学・共同・ジェンダー」		1	1,320	1,320
住民と自治	12	3	591	1,773
不登校に陥る子どもたち		1	1,650	1,650
暮らしに役立つ制度のあらまし		3	3,500	10,500
議会と自治体	12	3	794	2,382
女性白書2021		1	3,630	3,630
ALLYになりたいーわたしが出会ったLGBTQ+の人たち		1	1,760	1,760
障がいのある子ども・若者の性と生		1	2,420	2,420
戦争と保育ー戦中・戦後の幼稚園・保育所の実際		1	3,300	3,300
海をわたった母子手帳		1	1,760	1,760
住民・市民を監視する土地規制法		1	1,210	1,210
婦人通信	12	1	450	450
クレスコ	12	1	550	550
子どものしあわせ	12	1	605	605
再生可能エネルギーと環境問題		1	1,760	1,760
合計		30		46,742

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。



発議日	令和3年12月16日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑧広報費	9月議会報告「おびひろ民報」	50000	3.696	184,800
A 支払金額合計(見込)				184,800
備考				

【支払先】

氏名	住所
有限会社 旭工房	帯広市西16条南5丁目23

支払伺	令和3年12月21日		B 支払金額合計(確定)	184,800
	会派代表	経理責任者		
				

領 収 証

日本共産党帯広市議会 様

令和 3 年 12 月 21 日

金額 ￥ 184,800

但し④税込 3.696 内消費税 円  
上記の金額正に領収致しました。

現 〇 金  
小 切 手  
銀行・振込  
相 殺  
手 形

 有限会社 旭 工 房  
〒080-0026 北海道帯広市西16条南5丁目23  
TEL(0155)41-1238 FAX(0155)41-1237



取扱者  


コロナ感染拡大、気候危機から市民の暮らしを守る 【日本共産党帯広市議団の一般質問…9月定例会】

# 個人の尊厳とゆとりのある帯広に

子どもへの感染拡大に検査の拡大と保護者支援を



稲葉典昭市議

稲葉典昭市議は、新型コロナウイルス感染が拡大する中、日本社会が抱える矛盾の解決と「個人の尊厳とゆとりある帯広」の在り方について質しました。

学校での感染拡大が広がる中、「新たなガイドラインで1人でも感染者が出た場合、学級全員を

気候危機を打開するため

## エネルギー「地域循環の仕組みづくりを！」

新型コロナパンデミックは、地球規模の災害であり、その要因の一つに地球温暖化があります。

国連IPCC(※1)は8月9日、「人間の影響が地球を

温暖化させてきたことは疑う余地がない」と初めて断定しました。破局的な気候変動を回避するためには、2030年までに大気中の温室効果ガスの排出を2010年比45%削減、50年までに実質ゼロを達成しな

検査対象とするとしており、その実施を保健所に求めるべき」と求めました。

子どもたちの休校などに伴う親の「休暇」の支援策が



9月7日から再開されています。市へ、保護者への周知を求めたところ、「保育所、学校を通じ保護者に周知する」と答弁がありました。

さらに、ひとり親や非正規、エッセンシャルワーカー等、休むことが不可能な親の対策について求め、「検討する」と答弁がありました。

「国民の権利」としての生活保護制度に



大平亮介市議

大平亮介市議は、コロナ禍における生活保護のあり方について一般質問を行いました。

大平市議は、新型コロナウイルスの影響により、生活困窮に陥る市民が増えているとし、生活保護の認識について問うと、市は「生活全般を保障する最後のセーフティネットと

の周知も必要ではないか」と求めました。また、再生可能エネルギーの活用や「RE100(※2)の取組みなどを、行動計画の指標に入れることを提案しました。

さらに、自治体ゼロエミッション(※3)で、自治体自身の脱炭素に向けた「目標と計画」策定が必要と提起。

「地域エネルギー基本条例」の制定と、広域連携で十勝エネルギー公社を設立し、エネルギーの地域循環の仕組みづくりを」と提起しました。(裏面に用語解説)

して重要な役割を担う」と答弁。さらに、支援にあたるケースワーカーの現状については「ケースワーカーの充足率は6割、北海道の監査により13年連続で人員配置に努めるよう指摘されている」と明らかにしました。

人員不足が業務に与える影響を質すと、市は「生活保護世帯が自立に向けた支援につながるものが困難な

子どもの貧困がないまちに



杉野智美市議

杉野智美市議は、コロナ禍での子どもの健康と生活の現状と市の取組みについて一般質問を行いました。

まず学校保健安全法にもとづき毎年実施されている学校健診の精密検査で未受診になっている児童の状況について質問。市教委から

「尿検査では小学校では37人中20人、中学校では29人中28人が未受診。心電図検査では小学校では4人中13人、中学校では27人中13人が未受診」

事例も増えている。ケースワーカーが担当する世帯数が増えると、各世帯に向き合う時間が足りなくなる」と懸念される」と答弁。

大平市議は、生活保護制度を国民の権利として機能させるために早急な人員体制の強化を求め、市は「会計年度任用職員を含めた体制など工夫を図るほか、定期的業務の効率化をすすめる」と答弁しました。

と答弁があり未受診が多い子どもに広がっている現状がわかりました。

杉野市議は「子どもの命にかかわる問題であり、子どもの学習状況への影響など将来にわたって子どもの人生に影響を与える可能性がある」と

「未受診の背景に子どもの貧困の現状が隠れているのか、一人ひとりの対策が求められる」と具体的な対策を求めました。市教委は「学校保健会役員会に情報提供を呼びかけた。未受診者の子どもの健康のためにどのようなことができるのか、情報交換をしていきたい」と対策をとる考えを示しました。



## 決算審査特別委員会

(主な質疑より)

総務費 滞納処分・差押え世帯の子どもへの支援を

稲葉典昭市議は、滞納処分について質しました。

コロナ禍のもとで貧困と格差が拡大し税や公共料金を払えない市民が増えています。滞納者には支払い能力が「有る者」と「無い者」があり、法律は「有る者には差押え」「無い者には執行停止」と滞納処分の在り方を規定しています。

この差押えにはルールがあり、給料のうち生活費や年金など社会保障給付の差押えは禁止されています。

稲葉市議は「差押え世帯で子どもがいる世帯は」と質すと「18才以下がいる世帯は164人、15才以下の子どもがいる世帯は140世帯」と答弁がありました。

さらに「その子どもたちの現状について、教育委員会や子どもの貧困対策会議と共有しているか」と質すと「していない」と答弁。稲葉市議は「かつての質疑でも、『子どもの貧困対策として関係組織と共有する』と答弁していた。市職員は取り立て屋ではなく、

住民福祉の向上の担い手であり、滞納世帯の状況にエンパシー（感情移入）し、適切な支援を行うべき」と強く求めました。

民生費 生活保護世帯の熱中症対策

大平亮介市議は、生活保護制度の一時扶助について質疑。生活保護制度では一定要件を満たし、熱中症予防が必要とされる場合一時扶助として、冷房器具（エアコン）の支給が認められていますが、これまでに支給実績が1件に留まることが明らかにになりました。



大平市議はケースワーカーが生活保護世帯の家庭訪問時に用いるチェックシートに、冷房器具の有無を確認する調査項目がないため、支給対象から外れる可能性があると指摘。「冷房器具の支給対象になるか確認

できる仕組みにするべき」と改善を求めました。

市は「冷房器具の調査項目を設けて、必要とされる方に制度周知が図られるよう努める」と答弁しました。

教育費 就学援助、国保減免世帯適用周知を

就学にあたり、経済的に困難な児童への援助を市町村が行う就学援助制度。市の認定状況は昨年度（20年度）認定率17.9%（前年比マイナス1%）と減少しています。

杉野智美市議は、「申請理由別でみると対象となっている『国保料減免、猶予の世帯』が11人（全体の0.5%）と例年並み。国保のコロナ減免が632件実施されているが、反映されていないのではないか」と市教委の見解を求めました。

市教委は「632件のうち小中学生がいるのは75世帯。そのうち29世帯は就学援助未申請」と調査結果を報告。杉野市議は、市が必要の手立てをとるよう市役所内の連携を強めることを求めました。

歳入 適切な措置で45億円の財源確保が可能

コロナ禍で初めて歳入総額が1千億円を超えました。その最大の要因はコロナ対策の国庫支出金の増加です。稲葉典昭市議は「消費税増税とデフレ経済が始まった97年以降、個人市民税、法人市民税は合計406億円減少し、地方消費税が435億円の増収。収入に応じた負担に応能負担主義が地方財政にも貫かれ不足分は、地方交付税で調整し、全国どこでも均等の住民サービスが提供できなければなりません」と、地方財政の在り方について質疑を行いました。

続けて、現行制度の問題点について「地方交付税のトップランナー方式の導入で12億円の減収、交付税

果を報告。杉野市議は、市が必要の手立てをとるよう市役所内の連携を強めることを求めました。

## 決算審査での共産党市議団の質疑・提案

- 生活困窮者自立支援で、学習支援に学生スタッフの参加で意欲向上を
- コロナ禍の影響と、介護度が低い人のサービスマン減少による影響について
- 水道会計の利益は市民還元を。福祉減免の創設を求める
- 就学援助制度の医療券を、期間の切れ目なく利用できるように
- 国保の都道府県単位数3年の影響と、コロナ禍での見直しの方向性について
- など、市民生活に影響のある重要な88項目を質疑・提案しました。

## S用語解説

- ※1 ICPPP: 「気候変動に関する政府間パネル」国際的な専門家をつくる、地球温暖化についての科学的な研究の収集、整理のための政府間機構のこと。
- ※2 RE100: 使用する電力の100%を、再生可能エネルギーにより発電された電力にする事に取り組んでいる企業が加盟している。国際的な企業連合のこと。
- ※3 ゼロエミッション: エミッション（排出）をゼロにすること。ある工場での廃棄物や副産物を別の工場で再利用するなど、全体として廃棄物を自然界に排出しないようにする取組み。

## 陳情・意見書

定例会最終日の10月1日、十勝社会保険推進協議会から提出され、厚生委員会に付託されていた「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」についての陳情が、全会一致で採択されました。

と国に制度変更を求めることを要求しました。

## 討論

10月1日、日本共産党帯広市議団

を代表して稲葉典昭市議が登壇し、2020年度決算に対し「不認定」の立場で討論を行いました。




## 「2020年度決算は不認定」

コロナ危機は、社会の様々な問題を浮き彫りにし、非正規雇用で働く人々、特に女性が真っ先に仕事を奪われました。新型コロナウイルス対策で足りな

感染の波が小さい今、次の波に対する対策を道と市が協議することが必要と訴えました。

ワクチンと一体で大規模検査で感染の鎖を断つことが必要と提案も行った。地球温暖化と気候危機から地域を守る帯広市ゼロエミッションを進めることや、コロナ禍の中で「子どもの貧困」対策は待ったなしであり、庁内連携で対策をとることも求めました。





発議日	令和3年12月24日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑦資料購入費	図書「別紙のとおり」			36,594
A 支払金額合計(見込)				36,594
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払回	令和3年12月29日		B 支払金額合計(確定)	36,594
	会派代表	経理責任者		
				

Receipt 領収証 No.           

**日本共産党帯広市議団 様**

★ **¥ 36,594**

但 書籍代として

2021年 12月 29日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額( %)

**富士乃書店**

〒080-0019

帯広市西9条南17丁目2-8

TEL0155-24-6143

## 2021年12月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
感染症に備える医療・公衆衛生 コロナと自治体2		2	1,540	3,080
経済	1	3	1,049	3,147
幼児から民主主義		1	2,200	2,200
教育	1	1	990	990
働く人々の生命と健康を願って		1	1,760	1,760
新型コロナとコロナ不況の克服		1	1,650	1,650
性的マイノリティサポートブック		1	3,190	3,190
スポーツ根性論の誕生と変容		1	1,980	1,980
貧困緩和の処方箋ー開発経済学の再考		1	825	825
家族農業が世界を変える1		1	3,080	3,080
わたしは黙らない 性暴力をなくす30の視点		1	1,650	1,650
マイクロアグレッションを吹っ飛ばせ		1	1,870	1,870
議会と自治体	1	3	794	2,382
子どものための児童相談所		1	1,870	1,870
住民と自治	1	3	591	1,773
2022年国民春闘白書		1	1,100	1,100
クレスコ	1	1	550	550
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー-2		1	1,430	1,430
子どものしあわせ	1	1	605	605
婦人通信	1	1	450	450
日本再生のための「プランB」		1	1,012	1,012
合計		28		36,594

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。

発議日	令和4年1月22日	
会派代表	経理責任者	会員

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑧広報費	12月議会報告「おびひろ民報」	50000	2.684	134,200
A 支払金額合計(見込)				134,200
備考				

【支払先】

氏名	住所
有限会社 旭工房	帯広市西16条南5丁目23

支払伺	令和4年1月26日	B 支払金額合計(確定)	134,200
	会派代表 経理責任者		

— 領 収 証 —

日本共産党帯広市議団 様

令和4年1月26日

金額 円 134,200

但し(ア) 2,684 円 内消費税  
上記の金額正に領収致しました。



現  金  
小 切 手  
銀行・振込  
相 殺  
手 形



有限会社 旭 工 房

〒080-0026 北海道帯広市西16条南5丁目23  
TEL(0155)41-1238 FAX(0155)41-1237

取扱者

なにより、いのち。ぶれずに、まっすぐ。【日本共産党帯広市議団の一般質問…12月定例会】

# 個人の尊厳とゆとりのある帯広に

新型コロナウイルス第6波に備え医療・保健体制強化と生活支援を



稲葉典昭 市議

稲葉典昭市議は、第6波に備え「病床確保など感染拡大への対策が必要」と述べ、「十勝圏が唯一保健所がつか所しかなく感染拡大への対処ができていない。まずは、新得・広尾・本別の支所を保健所へ」と要求。市は「機能強化が必要と考える」と答弁しました。

刻です。

稲葉市議は「年末の資金繰りと合わせ、既存の借入れの借換えや条件変更など相談にのること」を強く求めました。

さらに「中小企業振興基本条例の理念に基づき、事業所の被害実態調査を」と求めてきた調査が実現。その内容について市は「商業、サービス、観光など109社から聞き取り調査を行い、現状について『悪い』が6割。見直しについて、コロナ前と同程度と答えた事業者が5割程度」と答弁しました。

稲葉市議は「実態に応じたきめ細かな施策を、交付金を活用して行うこと」を求めました。

多様な性に配慮した投票環境整備を



大平亮介 市議

大平亮介市議は、LGBTQなど多様な性に配慮した投票環境について一般質問を行いました。大平市議は、生まれたときの性別と自認する性別が異なるトランスジェンダーの方にとって、投票時に本名を読み上げる本人確認は、第三者に戸籍上の性別を間接的に暴露するアウティングになりかねない指摘し、多様な性に配慮した選挙、投票所について市の見解を求めました。

## この冬5000円の支給 「灯油給付金」実現 対象者の拡大を求める

### ○制度の概要

対象者…市民税非課税などで下記の1～3のいずれかに該当する世帯

1. 75歳以上の世帯
2. 障害者のいる世帯  
(身体1,2級、療育手帳A判定、精神1級の手帳を持っている人いる世帯)
3. ひとり親医療費を受給しているひとり親世帯

申請 1月初旬に届く申請書を提出  
10ℓ以上購入した灯油のレシートか納品書、口座番号のコピー添付

灯油の高騰が暮らしを圧迫させるなか、帯広市は3年ぶりに「福祉灯油」の補正予算を提案。議案審査特別委員会(12月14日)で大平亮介市議は、特別交付税措置や「地域づくり総合交付金」など国や道が「福祉灯油」実施への予算を増額する中で、「低所得や灯油以外の暖房の人にも対象を広げる必要がある」と求め質疑しました。

■申請でお困りの方はご相談ください。

市は「投票所でも多様な性への配慮が必要」「トランスジェンダーの配慮をはじめプライバシー保護の観点から名前を大声で呼ばないようにしている」と答弁しました。

「発達性読み書き障害の子は、試験問題の内容を理解する実力があっても文字を使って回答する方式では点数が低くなり、実力を十分に発揮できないケースもある」と指摘し、パソコンやタブレットを活用して回答できるような配慮を求めました。市は「テストの配慮も含め、どのようなことが可能なか他都市の実践事例を収集していく」と答弁しました。

大平市議は、読んだり書いたりする能力だけに特に困難を示す発達性読み書き障害の配慮について質問。

職員は8割は女性であり、保育士の会計年度任用職員の標準的賃金は310万円。「一時的でも補助的でもない責任ある仕事を担う職員の正職化を」と求めました。




## 自分らしく生きられるまちづくりを



杉野智美 市議

杉野智美市議は、女性が育児や介護、家事労働を担う存在とみなされ、自立して能力を発揮することが妨げられている状況の大本にあるのが「ジェンダー差別」と指摘し、「市のあらゆる事業にジェンダー平等の強化を」と求めました。市長は「誰もが個性や能力を発揮し活躍できる社会の実現をめざすすべていく」と答えました。また、市の会計年度任用

災害対策に女性の視点を 避難所での性暴力やDV防止等、女性の視点に立った被災者支援や災害対策のために防災会議の女性割合を高めることが重要です。杉野市議は現在12%と低い市防災会議の女性比率を早急に高めるよう求め、市は「防災に女性の視点を組み込むことは重要」「女性委員の参加拡大を検討したい」と答弁しました。



発議日	令和4年1月24日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑦資料購入費	図書「別紙のとおり」			33,258
A 支払金額合計(見込)				33,258
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払伺	令和4年1月28日	B 支払金額合計(確定)	33,258
	会派代表 経理責任者		
			

Receipt 領収証 No. 

**日本共産党帯広市議団 様**

★ **¥ 33,258**

恒 書籍代として  
2022 年 1 月 28 日 自 上記正に領収いたしました

富士乃書店  
〒080-0019  
帯広市西9条南17丁目2-8  
TEL0155-24-6143




内容 \_\_\_\_\_  
 支払金額 \_\_\_\_\_  
 消費税額等( 5%) \_\_\_\_\_

## 2022年1月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
経済	2	2	1,049	2,098
ごちゃまぜで社会は変えられる		1	1,980	1,980
みんな みんな すてきなからだ		1	1,870	1,870
放課後児童支援員手帳2022		1	990	990
こども気候変動アクション30		1	1,760	1,760
新・お役立ちトク本		1	1,320	1,320
教育	2	1	990	990
崩壊するアメリカの公教育		1	1,980	1,980
ヤングでは終わらないヤングケアラー		1	2,200	2,200
住民と自治	2	3	591	1,773
社会問題に挑んだ人々		1	2,200	2,200
10代からのSDGs		1	1,760	1,760
脱セクシュアル・ハラスメント宣言		1	2,750	2,750
子どもの貧困とライフチャンス		1	2,420	2,420
議会と自治体	2	3	794	2,382
自治と分権	No.86	2	1,100	2,200
クレスコ	2	1	550	550
子どものしあわせ	2	1	605	605
社会的孤立死する高齢者たち		1	1,430	1,430
合計		25		33,258

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。





発議日	令和4年2月17日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑦資料購入費	図書「別紙のとおり」			35,469
A 支払金額合計(見込)				35,469
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払伺	令和4年2月21日		B 支払金額合計(確定)	35,469
	会派代表	経理責任者		
				

Receipt 領收証 No. \_\_\_\_\_

**日本共産党帯広市議団 様**

★ **¥ 35,469**

領 書籍代として

2022 年 2 月 21 日 記 上記正に領収いたしました

内訳 \_\_\_\_\_

支払金額 \_\_\_\_\_

消費税額等( ) \_\_\_\_\_

富士乃書店  
〒080-0019  
帯広市西9条南17丁目2-8  
TEL0155-24-6143








2022年2月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
弱者の居場所がない社会		1	924	924
経済	3	3	1,049	3,147
婦人通信	2.3	1	450	450
見過ごされた貧困世帯の「ひきこもり」		1	3,300	3,300
デジタル改革と個人情報保護のゆくえ		1	990	990
脳科学で探る認知症予防		1	1,650	1,650
コロナ禍からみる日本の社会保障		2	2,200	4,400
フランスに学ぶジェンダー平等の推進と日本のこれから—パリテ法制定20周年をこえて		1	3,080	3,080
愛の讃歌としての経済		1	1,760	1,760
レインボーブックガイド 多様な性と生の絵本		1	1,650	1,650
教育	3	1	990	990
夜間中学で学ぶ喜びを求めつづけた世界一幸せな先生		1	1,650	1,650
人間の性の絵本1 わたしってどんな人？		1	2,750	2,750
「あたりまえ」からズレても		1	1,430	1,430
社会的孤立死する高齢者たち		1	1,430	1,430
議会と自治体	3	3	980	2,940
住民と自治	3	3	591	1,773
クレスコ	3	1	550	550
子どものしあわせ	3	1	605	605
合計		26		35,469

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。



発議日	令和4年3月17日	
会派代表	経理責任者	会員
		

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑦資料購入費	図書「別紙のとおり」			17,707
A 支払金額合計(見込)				17,707
備考				

【支払先】

氏名	住所
富士乃書店	帯広市西9条南17丁目2-8

支払伺	令和4年3月22日		B 支払金額合計(確定)	17,707
	会派代表	経理責任者		
				

Receipt 領収証 No. 

**日本共産党帯広市議団 様**

★ **¥ 17,707**

但 書籍代として

2022年 3 月 22 日 上記正に領収いたしました

内訳

支払金額

消費税額等 ( 税)

**富士乃書店**

〒080-0019

帯広市西9条南17丁目2-8

TEL0155-24-6143 

## 2022年 3月分

書名	号数	冊数	単価(10%込)	金額
経済	4	3	1,049	3,147
包括的性教育		1	2,200	2,200
アート×ジェンダー×世界		1	2,090	2,090
議会と自治体	4	3	794	2,382
教育	4	1	990	990
住民と自治	4	3	591	1,773
コロナ禍からみる日本の社会保障		1	2,200	2,200
社会保障運動入門		1	1,320	1,320
クレスコ	4	1	550	550
婦人通信	4	1	450	450
子どものしあわせ	4	1	605	605
合計		17		17,707

調査研究活動に必要なため、定期刊行物・書籍については複数冊購入しました。

発議日	令和4年3月28日	
会派代表	経理責任者	会員

【支払内容】

支払科目	内容	数量	単価	支払金額(見込)
⑧広報費	3月議会報告「おびひろ民報」	50000	3.696	184,800
A 支払金額合計(見込)				184,800
備考				

【支払先】

氏名	住所
有限会社 旭工房	帯広市西16条南5丁目23

支払伺	令和4年3月31日		B 支払金額合計(確定)	184,800
	会派代表	経理責任者		

領 収 証

日本共産党帯広市議団様

令和4年3月31日

金額 ￥ 184,800

但し ④ 3.696 円 内消費税  
上記の金額正に領収致しました。

現 金  
小 切 手  
銀行・振込  
相 殺  
手 形

有限会社 旭 工 房

〒080-0026 北海道帯広市西16条南5丁目23  
TEL(0155)41-1238 FAX(0155)41-1237



取 扱 者

# 「コロナ禍」～市への相談2万件に 「貧困と格差」なくし、いのちとくらしが守られる市政に

## 【共産党市議団の一般質問】

### 新型コロナ 自宅療養者支援の仕組みを



稲葉典昭市議  
(3月9日)

して導入し、高齢者施設、学校、保育所など「プール方式」でコストを抑え、陽性者には保健所が対応するなど新たな体制の構築が必要」と提案しました。

新型コロナの十勝の1月の新規感染者数は過去最高の744人。2月は過去2年間の累計を超える3650人、死者数(道)も1月の1.0倍という激しさでした。問題は自宅療養が800人台、施設療養は300人台と患者の約9割が療養施設でない場所に置かれていくという事です。

また、自宅療養者を支援する「サポートセンター」を市役所に設置することを提案。市は「健康推進課を窓口で電話での相談に乗る」と答弁しました。

長引くコロナ禍のもとで疲弊する中小業者の支援は「実態調査に基づく支援を」と求めたところ、「産業振興会議の意見も聞き、実態に応じた支援について検討したい」と答弁がありました。

コロナ後のまちづくりについて稲葉氏は、「経済成長や競争力、生産性を最重視する経済のあり方から、個人としての誇りなどを持った働き手が増えていく必要がある。自然の春は太陽が呼び、社会の春は人間が創るともい、そういうしたまちづくりを」と求めました。

### コロナ禍で女性と子どもの権利保障を



杉野智美市議  
(3月10日)

コロナ禍で女性の健康と「生理」についての認識が大きく変化しました。杉野智美市議は、「トイレレットペーパーのように生理用品がトイレに備え付けられていることは、女性の健康を守るために、また性差による差別をなくすために重要な課題」と述べ「学校トイレへの生理用品の配置についての市の考え」を質問。

市は「学校のトイレに生理用品を設置し、必要となる時に利用できることで、生理用品の確保に不安を感じることもなく、より安心した学校生活につながる」と22年度予算

に小学校分11万9千円、中学校分14万5千円、南商業高校分3万1千円を計上した」と答えました。

杉野氏は「子どもの声を聴く取組や市民からの寄付、要望など大きな運動と取組が動かし成果」と評価し、さらに公共施設への設置を求めました。

保育所や学校でのコロナ感染拡大が子どもや保護者に大きな影響を与えています。杉野市議は「認可外や幼稚園など感染状況の全体像を市がとらえる必要がある」と「検査を

高年齢化に伴う加齢性難聴補聴器助成で認知症防止



大平亮介市議  
(3月11日)

大平亮介市議は、加齢性難聴になる機会やコミュニケーションの孤立する指摘し、市の見解を求めました。市は「加齢性難聴は認知症の危険因子の一つとして捉えている」と述べました。

また、聞こえづらさを抱える高齢者の現状についてたまた、聞こえづらさを抱える高齢者の現状についてたまた、聞こえづらさを抱える高齢者の現状についてたまた、聞こえづらさを抱える

大平氏は「認知症予防の観点から、自治体による補聴器助成の支援は有効」とし、市に見解を求めました。市は「市の高齢者福祉サービスとして導入すべきか引き続き調査研究をすすめて」と答えました。

大平氏は「聞こえにくさを早期発見できる仕組みが必要」と指摘し、聞こえにくさを自己点検できる「聞こえのチェックリスト」の活用を提案しました。

市は「聞こえづらさを抱える方が、チェックリストにより適切な医療機関の受診につながるよう自覚を促すために、市の窓口や介護予防教室で周知したい」と応じました。

### 16項目の 予算組み替え動議を提案

日本共産党帯広市議団は、2022年度帯広市予算について、16項目の「予算組み替え動議」を提案しました。24日の本会議最終日に杉野智美市議が提案説明を行い、稲葉典昭市議が賛成討論を行いました。賛成少数で否決されました。

#### 【予算組み替え動議の項目】

- 各会計予算歳入から消費税を減額
- 「十勝地域自然エネルギー基本条例」の制定
- 子どもの医療費助成を中学生まで拡大し、所得制限をなくす
- 「子どもの権利条例」の制定
- 国保の未就学児分の均等割を免除
- 新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当てに事業主を加える
- 水道料金の減免制度創設
- 児童の障害者サービス、地域生活支援事業の自己負担を5%に
- 肺がん検診に施設検診を導入
- 就学援助へクラブ活動費の早期追加を
- 学校、保育所でのPCR検査、検体プール検査を
- 自宅療養者サポートセンター設置
- 生活保護ケースワーカーの法定標準数配置
- 各学校に専任の図書館司書を
- 栄養教諭を4校に1人配置
- 新中間処理施設の建設計画の凍結

## 予算審査特別委員会 (主な質疑より)

■総務費  
避難所の感染症対策

「新型コロナウイルス」  
の情報共有が実現

避難所における感染症対策として内閣府は20年7月、「適時適切に保健所と市町村の防災部局と情報共有を図ることが有用」としていることから、稲葉典昭市議はこれまで何度も「情報共有が必要。道へ情報提供求めるべき」とただしてきまして、今年1月上旬からようやく情報が共有されるようになりました。

そこで「自宅療養者をサポートするために、福祉部門と情報の共有は可能なのか」と質すと、「福祉部門との共有は道に連絡をしたらうで可能」と答弁があり、稲葉氏は、療養施設に入れなく自宅に不安に包まれている「自宅療養者」への「サポート体制の構築を」と求めました。

滞納世帯の子どもの貧困にどう手を差し伸べるのか  
市をあげて貧困対策を

帯広市は21年度から税と保険料の収納を一元化して管理、滞納処分も新たに創設された収納課が行っています。

稲葉典昭市議は「体制が変わり収納事務を一元化したことで、市民福祉がどのように向上したか」と質しました。

「税と保険料を一元的に管理することで適切な滞納処分ができる」と答弁する市に「滞納者には、支払い能力の無い者と有る者があり、有る者には分納と差押え、無い者には猶予と執行停止があり、適切な対応が必要」と稲葉氏。さらに18年から3年間で滞納者の世帯で子どものいる世帯は「103世帯、123世帯、164世帯」と増えていることが明らかになりました。

「この世帯の子どものための支援に、教育委員会や子どもの貧困対策会議と情報を共有

した世帯はあるか」と質したところ「ない」と答弁。稲葉氏は「子どもの貧困は大人が気を使つて支援しないと貧困状態にある子どもを救うことはできない。対策会議を設置し、庁内横断の知恵を集めてカンファレンスを行い貧困対策を。子どもの現状に思いをはせた対応取るべき」と厳しく改善を求めました。

■教育費  
学校閉鎖時の預かり事業の実施を

学校でのコロナ感染が広がる中、学校閉鎖時に低学年が一人で留守番せざるを得ない状況について保護者の声を紹介した杉野智美市議は、函館市が実施する学校の教室を使った「預かり事業」の実施の考えを市に質問しました。

市は「庁内関係部署や関係機関と検討したい」と答弁し、杉野氏は「給食の提供を含め、子どもが安心して過ごせるよう早急な対策を」と求めました。

■民生費  
生活保護の扶養照会  
申し出にそって「行わない」

大平亮介市議は、生活保護を申請する際、親族に援助が可能かどうか問い合わせる扶養照会について、生活保護を申請する際の心理的な障壁になっているとし、現状について質しました。

市は「21年度(2月末)の保護開始世帯451名のうち、扶養照会を行ってほしくないという申し出などにより、照会を行わなかった事例は161件」と答弁。また、「申請者から扶養照会を行ってほしくないとの申し出があった場合で扶養照会を行った事例はない」と答えました。

■後期高齢者医療・国保会計  
病気や障害はだれにでも起こる  
もの。憲法25条に基づく社会保障としての国保制度を

杉野智美市議は、22年度の国保と後期高齢者医療会計について質疑。全国知事会の要望などから未就学児童の「均等割」が二分の一に減額されますが、一方で後期高齢者医療制度では窓口負担の2倍化の影響を4524人(18.9%)の高齢者が受けることになりました。

杉野氏は、「国保の世帯数は減少傾向で200万円以下の所得が9割に。都道府県単位数によって全道統一の保険

「ロシアによるウクライナ侵略と核兵器での威嚇を非難する決議」全会一致で採択

「選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書に関する陳情書」厚生委員会に付託

料割合をめざすと言うが、赤字になつても国や道は何の痛みもなく負担は被保険者の保険料を上乗せするだけ。これで憲法にもとづく社会保障制度と言えらるか」と市の認識を質しました。市は「国民皆保険制度としての国保の役割を認識し、市民の医療を守る制度となるよう国に求めていく」と答えました。

■商工費  
新たな消費者被害防げ

22年4月から改定民法施行により、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます。大平亮介市議は、親の同意を求めました。

市は「成年の引下げにより、被害を受けるターゲットも広がる。転換期の若年者に対してどうアプローチできるか事業者や関連団体のチャネルを活用しながらターゲットになりうる方に情報が伝わるような手法を考えたい」と答えました。

## 共産党市議団の質疑・提案

災害時の要援護者の支援。「災害時ケアプラン」作成を  
単身者増など、福祉の観点で公営住宅の整備対応を求める  
コロナ禍の中小業者に小規模修繕登録制度の活用を  
介護保険料滞納者への利用料のペナルティは賦課すべきでない  
生活保護ケースワーカー配置で困難に寄り添うケースワークを  
無料低額診療の薬代助成の期間延長を求める。市の窓口で周知を  
学童の待機児童解消で、放課後の子どもの生活保護を  
整備率100%達成の学校図書活用の、図書司書の配置を  
食育の要である学校給食。栄養教諭の配置増を  
国保加入者のコロナ感染の傷病手当に事業主を追加し差別しない  
生活に困窮する市民の水道料金の減免制度の創設を  
新中間処理施設整備計画は気候危機対策に逆行。計画の見直しを  
国の適正な財源措置(基地交付金や地方交付税等)を求める  
予算審査特別委員会では、市民生活に影響のある68項目を質疑